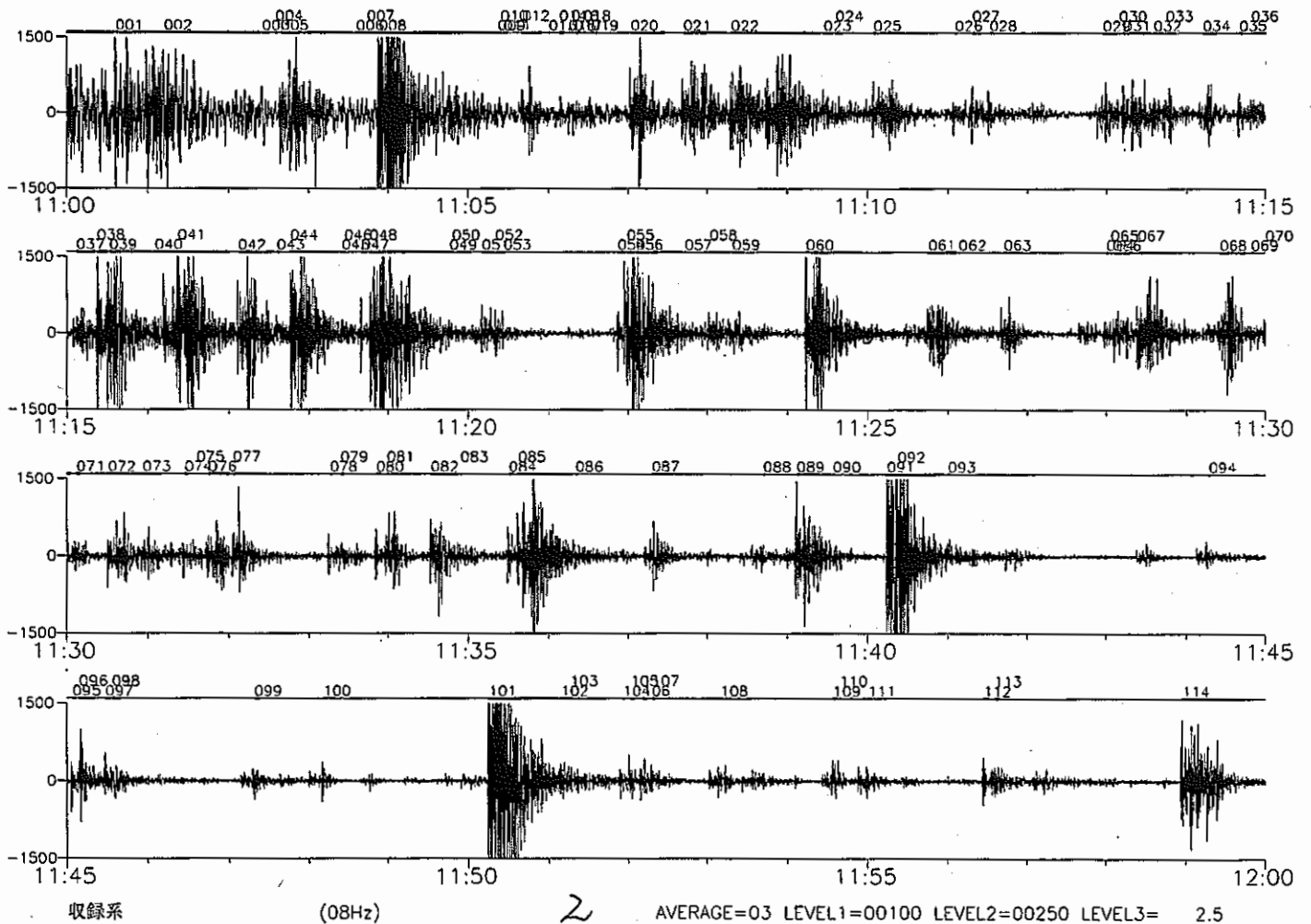
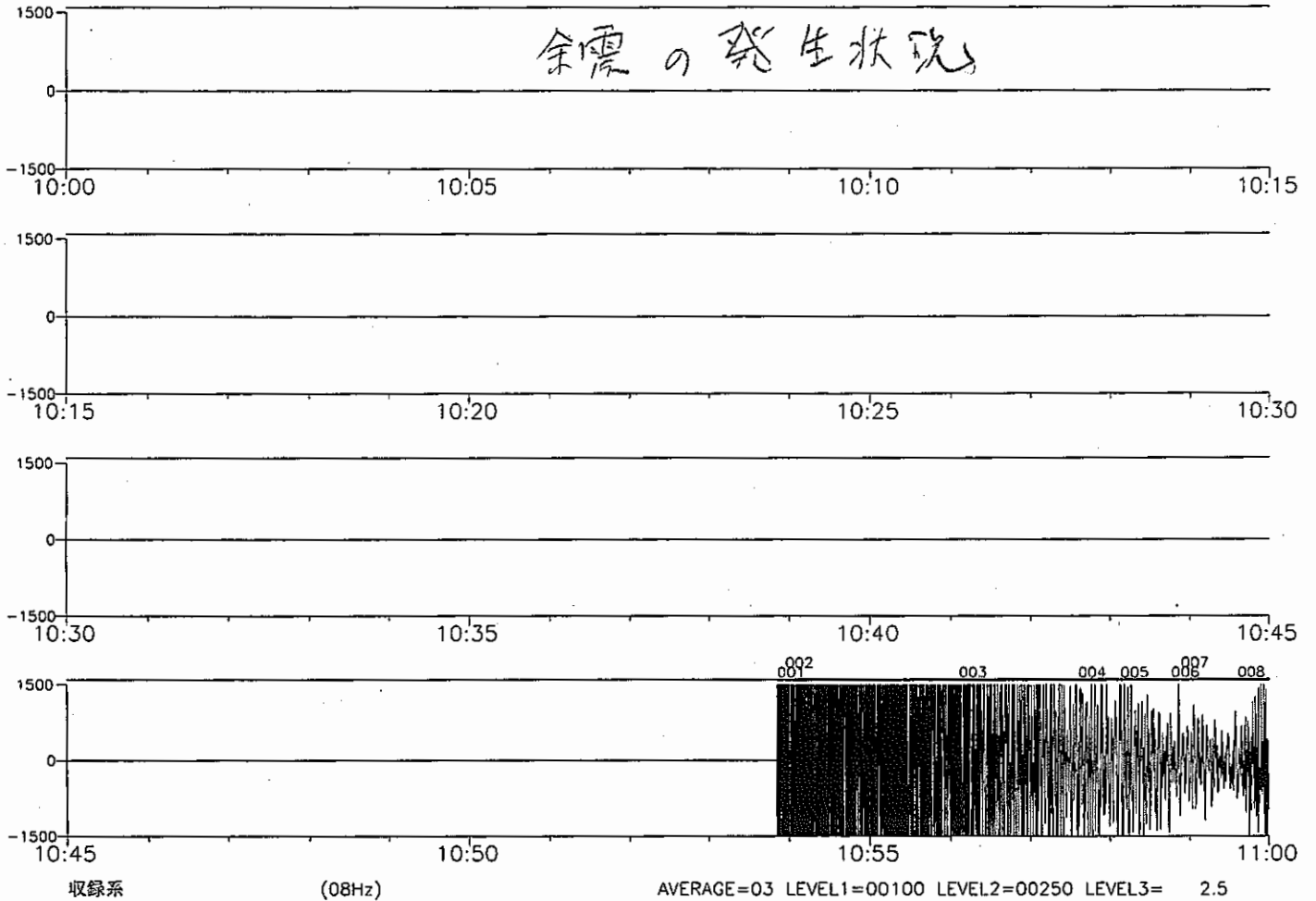
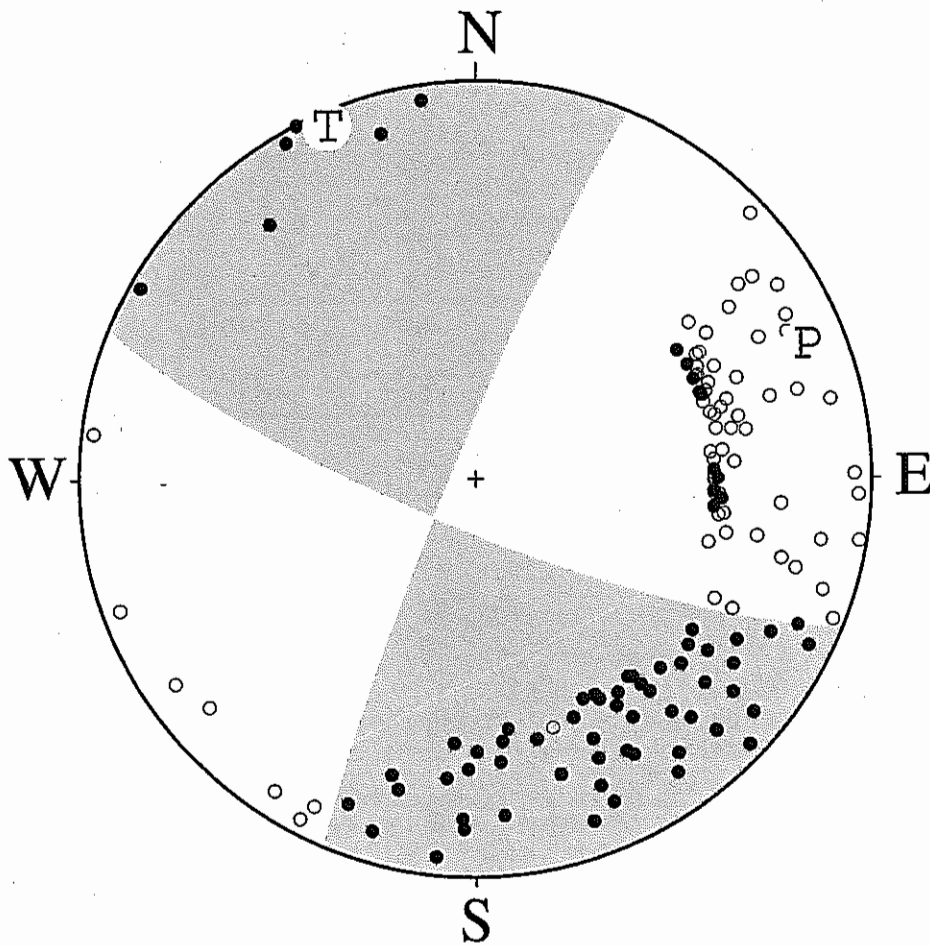


余震の発生状況



初動発震機構解 (暫定)

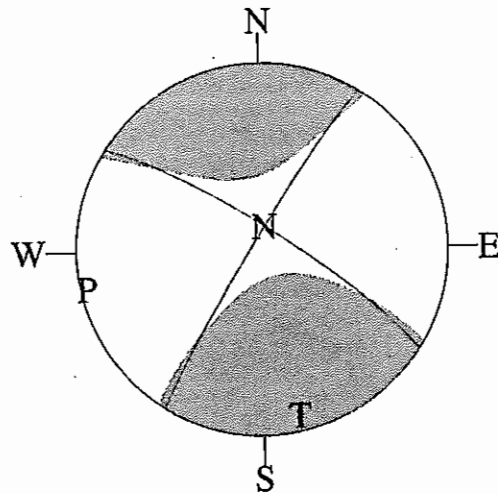
2005/03/20 10:53:40.3



(下半球等積投影)

CMT 解

2005/03/20 10:53:41.0
33.850N 130.220E H= 10.0
EPOS 2005032010535603101

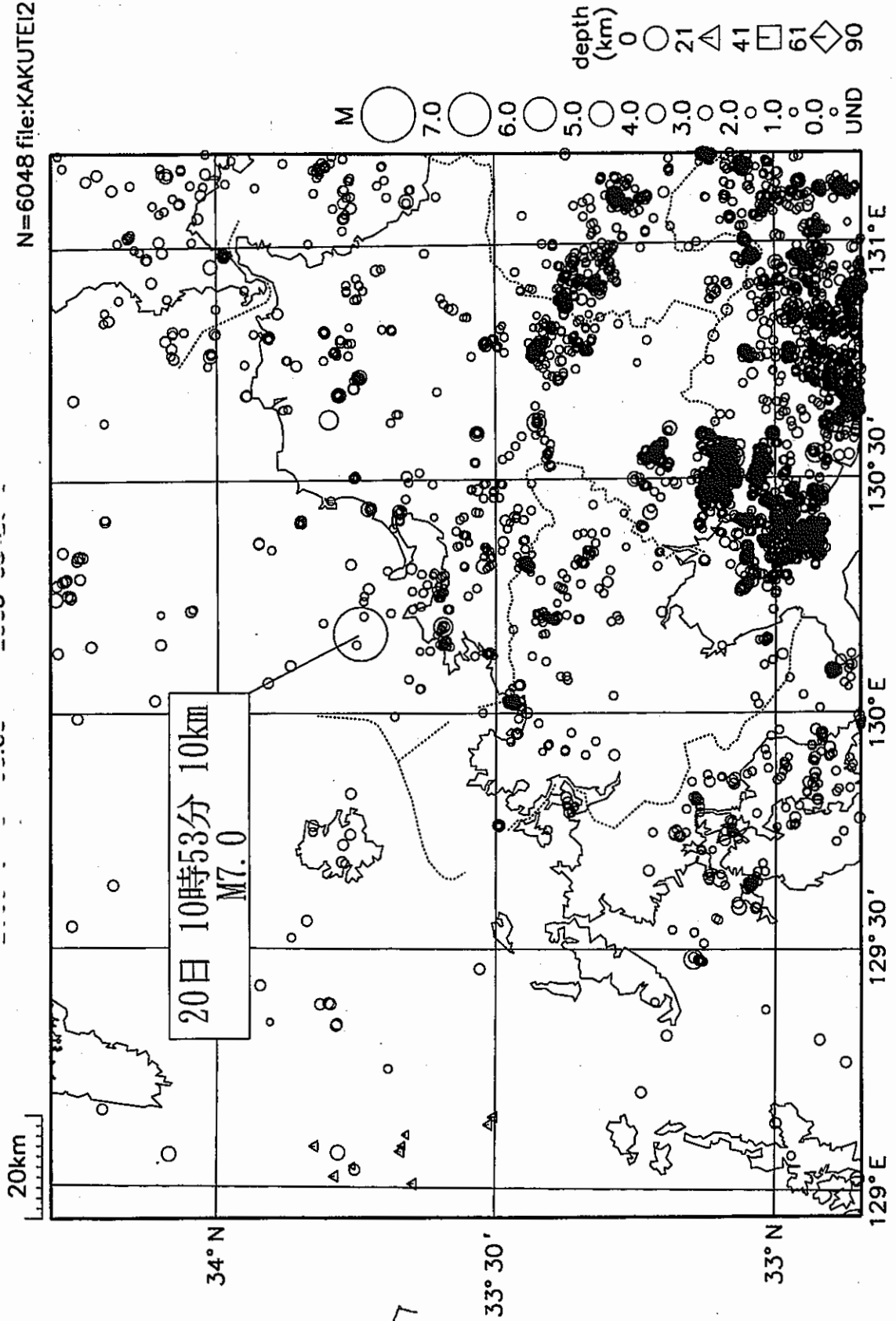


MONOBE N.SAGF WACHI KUROKA SAGARA SADO HACHJ3
IYASAT MARUMO N.TYSF TENMAB N.YNGF CHIJI3 ENIWA
ERIMO KAMIAS N.NKGF N.SHRF

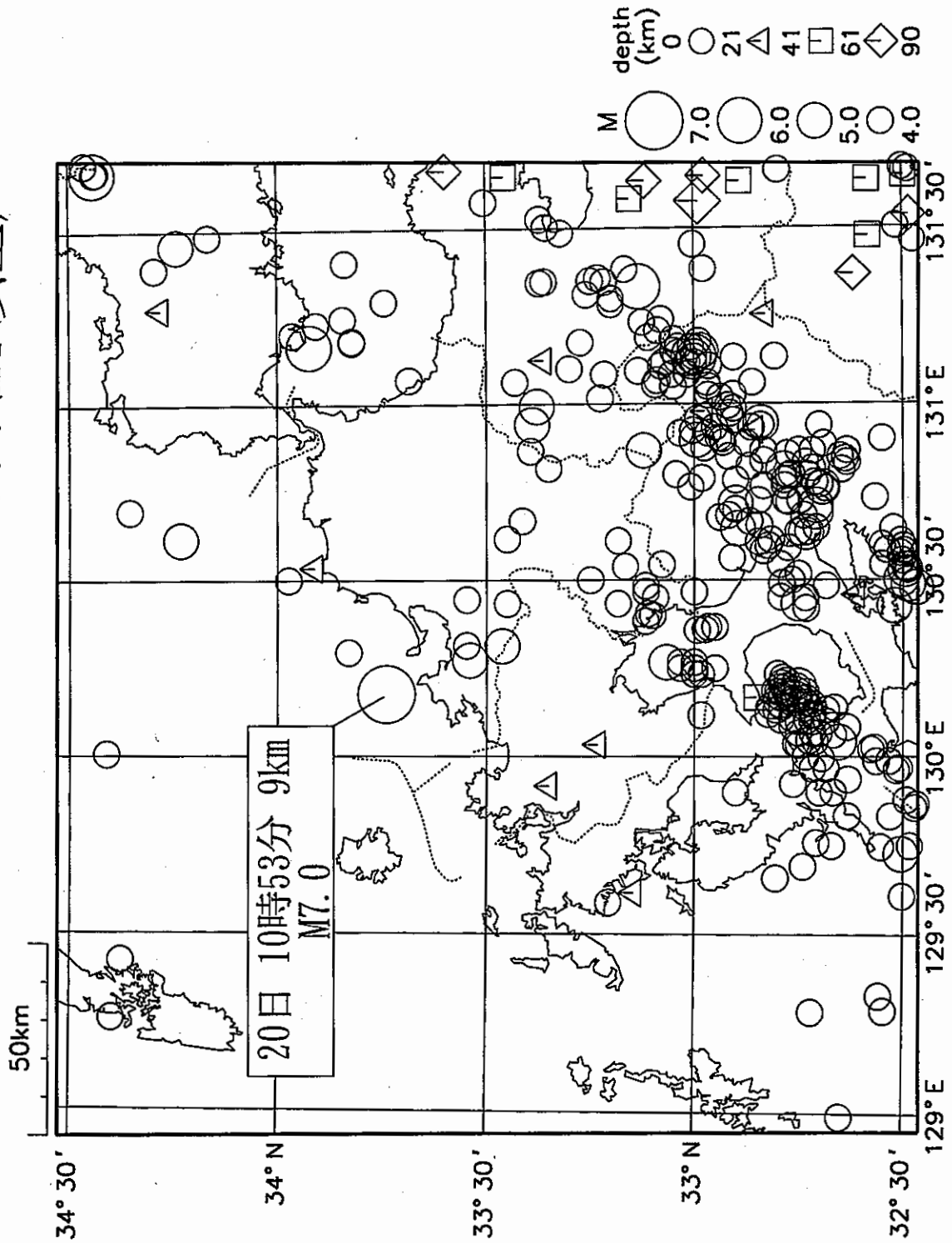
$M_0=1.29 \times 10^{19} \text{Nm}$ ($M_w=6.7$)
(strike/dip/slip): 212/86/171 303/81/4
T-axis: $M_0=1.41$ plg= 9.6 azi= 167.5
N-axis: $M_0=-0.23$ plg= 79.7 azi= 9.2
P-axis: $M_0=-1.17$ plg= 3.7 azi= 258.1
 $\epsilon=0.17$ Variance Reduction=34.8%
latitude longitude depth time
33.799(-0.019) 130.227(0.014) 10.000(-0.000) 16.168(1.151)

2003年1月1日以降の震央分布

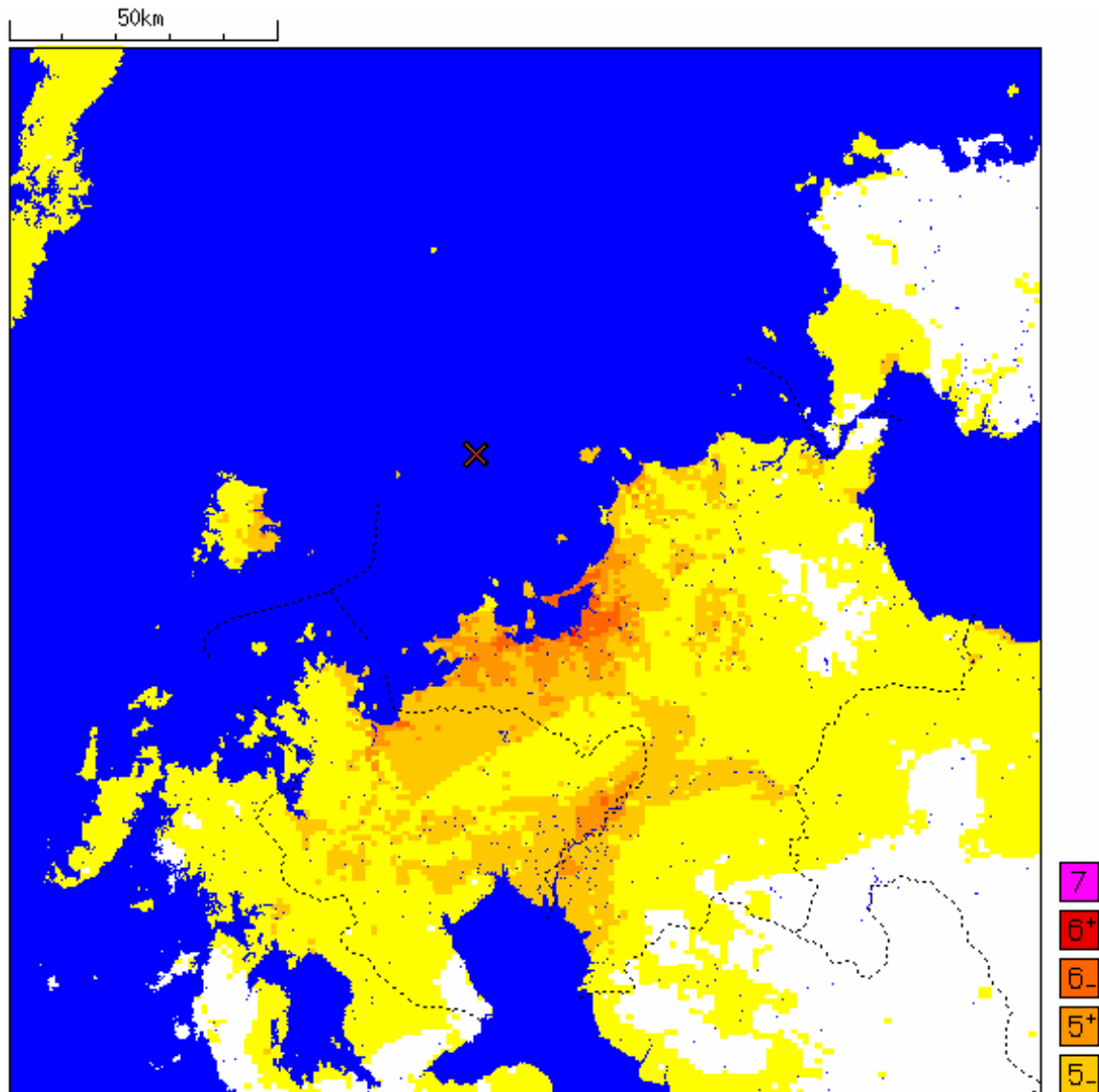
N=6048 file:KAKUTEI2,ZANTEI F



1923年以降の震源分布図 (M4以上)



2005年3月20日10時53分頃の福岡県西方沖の地震(M7.0 深さ9km：暫定値)の推計震度分布図



〔解説〕

この地震により、九州地方北部の福岡県、佐賀県を中心に震度5弱以上の地域が広がっており、博多湾沿岸、筑後川流域、唐津湾沿岸では震度6弱以上の分布がみられます。

これらの地域では被害の確認と、今後の余震による被害の拡大への注意が必要です。

< 推計震度分布図利用の留意事項 >

個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用下さい。